



「バレエ・アステラス 2018」より ©瀬戸秀美

新国立劇場は 2019 年 8 月 3 日 (土)・8 月 4 日 (日) に「バレエ・アステラス 2019」を実施いたします。

「バレエ・アステラス」は海外で活躍する若手日本人ダンサーを応援したいという願いを込めて 2009 年より開催されています。10 回目を迎える今回は、ご要望の多かった 2 回公演でお届けします。

公募により選ばれた世界各国で活躍する9組のダンサーたちや、新国立劇場バレエ団も登場し、カナダ国立バレエ学校生、新国立劇場バレエ研修所の若き精鋭たちも参加して繰り広げる熱い舞台となります。10回目のアステラス公演、両日異なるプログラムでどうぞお楽しみください。

バレエ・アステラス委員(※五十音順): 安達 悦子(東京シティ・バレエ団理事長・芸術監督)

岡本佳津子(井上バレエ団理事長)

小山 久美 (スターダンサーズ・バレエ団代表・総監督)

小林 紀子(小林紀子バレエ・シアター芸術監督)

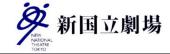
牧 阿佐美 (新国立劇場バレエ研修所長) 三谷 恭三 (牧阿佐美バレヱ団総監督)

■写真・資料のご請求、ご取材のお問い合わせ

新国立劇場 広報室 広報第一係 清水 千奈美

■新国立劇場 「バレエ・アステラス 2019」ウェブサイト

https://www.nntt.jac.go.jp/ballet/asteras/





公演概要

会 場: 新国立劇場 オペラパレス

日 程: 2019 年 8 月 3 日 (土) 18:30 *託児サービス利用可 8 月 4 日 (日) 15:00 *託児サービス利用可

※予定上演時間:約3時間(休憩含む)

※上演時間は変更になる場合があります。

※開場は開演の45分前です。開演後のご入場は制限させていただく場合がございます。

料 金: S席 6,480 円 A席 5,400 円 B席 4,320 円 学生席 2,160 円 Z席 1,620 円

※会員割引を含め、各種割引はございません。

※壁際、手摺近く、バルコニー、上層階の一部のお席で舞台が見えにくい場合がございます。 また1階席前方のお席ではダンサーの足元などが見えにくい場合がございます。

※4歳未満のお子様のご同伴・ご入場はご遠慮ください。お子様も1人1枚チケットをお求めください。 ※車椅子をご利用のお客様はボックスオフィスまでお問い合わせください。

※公演中止の場合を除き、チケットの変更・払い戻しはいたしません。

※やむをえない事情により出演者等が変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。

《学生席》

- ・学生対象(カルチャースクールなど、法令に基づかない教育施設に在籍している方は除きます)
- ・限定 70 席 (4 階のご案内となります)
- ・新国立劇場ボックスオフィス(窓口・電話)にて取扱い。
- ・要学生証または年齢を確認できるもの。
- ※お申込みの際、学生席ご利用の旨をお知らせください。
- ※アトレ会員先行販売期間中は、アトレ会員ご本人様が学生の場合のみご購入いただけます。 会員以外の学生・生徒の場合は、一般発売日からご購入可能です。

《Z席》

- ※Z席は舞台のほとんどが見えないお席です。予めご了承ください。
- ※公演当日朝 10:00 から新国立劇場ボックスオフィス窓口のみで販売いたします。 1人1枚、電話予約はできません。

《S席セット券のご案内》

アステラス開催10回目を記念した2回公演を、セットでお得にお求めいただけます。

料 金:11,500円 [正価 12,960円]

- ·S席を両公演同時に購入の場合が対象となります。
- ・新国立劇場ボックスオフィス(窓口・電話)にて取扱い。
- ・発売日は会員・一般と同様です。
- ・各公演日のS席販売終了および3日(土)公演開演後、セット券も販売終了となります。

チ ケ ッ ト: 新国立劇場ボックスオフィス/Web ボックスオフィス

03 - 5352 - 9999/http://pia.jp/nntt/

チケットぴあ【P コード: **494-266**】 0570 - 02 - 9999/<u>http://pia.jp/t</u>

前 売 開 始: アトレ会員先行販売期間 2019 年 6 月 5 日(水) 10:00 ~ 6 月 12 日(水)

一般発売日 2019 年 6 月 14 日 (金) 10:00~



出演者・演目 ※都合により、内容等変更になる場合がございます。ご了承ください。

指 揮: ポール・マーフィー

管 弦 楽: 東京フィルハーモニー交響楽団

海外で活躍する日本人バレエダンサー (公募により選出) ※五十音順

* 〈〉内は上演日。記載がない場合は両日上演。

石崎双葉 with ダービット・モルナー(ハンガリー国立バレエ団)

『ロメオとジュリエット』より 寝室のパ・ド・ドゥ〈3 日〉 振付:G. パルマ

『天地創造』より パ・ド・ドゥ〈4日〉 振付:U. ショルツ

海老原由佳 with クリストフ・シャボ (ポーランド国立歌劇場バレエ団)

『Take Me With You』〈3 日〉 振付:R. ボンダラ

『ロメオとジュリエット』より バルコニーのパ・ド・ドゥ〈4日〉

振付: K. パストール

影山茉以 with マルコ・エスポジト (ポーランド国立歌劇場バレエ団) ■

Notre Chopin

振付:L. スカーレット

ピアノ演奏:金子三勇士(F.ショパン「ピアノ協奏曲第1番第2楽章」)

菊地桃花 with パブロ・オクタビオ(カールスルーエ州立バレエ団)

『グラン・パ・クラシック』より パ・ド・ドゥ〈3 日〉 振付: V. グゾフスキー

『unforgettable』 〈4 日〉 振付: D. アルメイダ

高森美結 & 森本亮介(ハンガリー国立バレエ団)

『ダイアナとアクティオン』 振付:A. ワガノワ

直塚美穂 with アリシェイ・カリヴァイ (国立モスクワ音楽劇場バレエ) ■

『海賊』第2幕より パ・ド・ドゥ 振付: M. プティパ

永井綾香(シビウ劇場バレエ団)

with ロベルト・エナケ(ブカレスト国立歌劇場バレエ団)
■■

『ジゼル』第2幕より パ・ド・ドゥ〈3日〉

振付:J. コラーリ/J. ペロー/M. プティパ

『くるみ割り人形』より 金平糖のパ・ド・ドゥ〈4日〉 振付:M. プティパ

宮崎たま子 & 滝口勝巧(ワシントン バレエ) 🚞

『タランテラ』 振付: G. バランシン ©The George Balanchine Trust

横山瑠華 with ディエゴ・ブッティリオーネ(ジョージア国立バレエ)

『ラ・シルフィード』第2幕より パ・ド・ドゥ 振付:A. ブルノンヴィル



新国立劇場バレエ団 •

『ドン・キホーテ』第3幕より

振付: M. プティパ/A. ゴルスキー 改訂振付: A. ファジェーチェフ

米沢 唯 & 渡邊峻郁

第1ヴァリエーション 奥田花純 第2ヴァリエーション 廣川みくり

ほか新国立劇場バレエ団バレエ研修所修了生

カナダ国立バレエ学校 🕑

『ラ・バヤデール』第3幕より パ・ド・ドゥ

振付: M. プティパ

出演: Pravda Tranfield & Benjamin Alexander

『Three Images of Hope』より デュエット

振付: R. ビネー

出演: Isabella Kinch & McKinley Bainard

新国立劇場バレエ研修所 •

『ワルツ』 振付:牧 阿佐美

『ヴァリエーション for 4』 振付:三谷恭三

出演:第15期生、第16期生、予科生

ゲスト出演:

小野寺 雄(新国立劇場バレエ団 ファースト・アーティスト/研修所第7期修了)

山本達史 (牧阿佐美バレヱ団/研修所第 10 期修了)



出演者プロフィール

石崎双葉(ハンガリー国立バレエ団)

ISHIZAKI Futaba



東京都出身。山路瑠美子バレエ研究所でバレエを始める。2009 年ローザンヌ国際 バレエコンクールファイナリスト。同年ハンブルグバレエスクールに留学。11 年 にハンブルグバレエ団に入団し、数多くのジョン・ノイマイヤー作品を踊る。15 年にはバレエ団代表としてカナダのエリックブルーンコンペティションに招待された。16 年にヒューストンバレエ団、17 年からハンガリー国立バレエ団に移籍。ジョン・ノイマイヤー『ジゼル』ズルマ、『ロメオとジュリエット』ヘレナ、イエール『Bedroom Folk』、ノース『トロイゲーム』、イーグリング『くるみ割り人形』 雪のソロなどクラシックからモダンまで、数々の振付家の作品を踊る。

ダービット・モルナー (ハンガリー国立バレエ団)

Dávid MOLNÁR



ハンガリーブタペスト出身。2003 年ハンガリーダンスアカデミーに入学。12 年に卒業し、同年ハンガリー国立バレエ団に入団。レパートリーでは『シルビア』ファウン、『スパルタクス』クリクス、『トロイゲーム』、『ファイブタンゴ』、『Bedroom Folk』、『ロメオとジュリエット』道化、『くるみ割り人形』ロシアの踊りなど数々のキャラクターロールを任される。また、ヨーロッパ、カナダ、日本各地でゲスト出演している。18 年にはバレエ団からイヤーオブダンサー賞を受賞。

©Emmer László

海老原由佳 (ポーランド国立歌劇場バレエ団 プリンシパル)

ERIHARA Yuka



©Piotr Pazdyka

北京舞踊学院の先生に師事。カナダ留学ののち、ノルウェー国立バレエ団、Susanne Farrell Ballet、クロアチア国立バレエ団などでソリストとして踊る。2011年よりポーランド国立歌劇場へ入団。2年後にアジア人初となる最高位プリンシパル昇格。13年ジョン・ノイマイヤー『真夏の夜の夢』プレミアにて主役を任され、ポーランド最優秀女性ダンサー賞を受賞。引き続き17年にもクシシュトフ・パストール『The Tempest』などの主役を評価され最優秀女性ダンサー賞を受賞。18年ジョン・ノイマイヤー『椿姫』プレミアにて日本人として初めてマルグリットを踊る。シーズンベスト女性ダンサーに選ばれる。古典バレエをはじめ、ジョージ・バランシン、ジョン・クランコ、ウェイン・マクグレガー、リアム・スカーレット、クシシュトフ・パストールなどの作品で多数主演を務める。国内外でのガラにも多数出演し、ポーランドでのテレビ出演や雑誌での特集なども組まれる。

クリストフ・シャボ(ポーランド国立歌劇場バレエ団 ソリスト)

Kristóf SZABO



ハンガリー生まれ。コンテンポラリーダンスをカタジーナ・クバルスカの元で学んだのち、ワルシャワのポーランド国立バレエ学校へ入学。キエフ、シチェチェンのバレエコンクールにて優勝。卒業後はポーランド国立バレエ劇場に入団し、2017年よりソリスト。

ジョン・ノイマイヤー『椿姫』のアルマンを始め、ジョン・クランコ『じゃじゃ馬ならし』ホルテンシオ、ウェイン・マクグレガー『Chroma』、ジョン・ノイマイヤー『真夏の夜の夢』ライザンダー、『ドン・キホーテ』エスパーダ、クシシュトフ・パストール『Moving rooms』ソロ、『The Tempest』プロスペロ/アリエル。また、『And the rain will pass ...』で主役を踊り、"Perly Tańca" Awards (最優秀ダンス賞)を受賞する。

©Justyna Mielniczuk



影山茉以(ポーランド国立歌劇場バレエ団 プリンシパル)

KAGEYAMA Mai



3歳でバレエを始め、12歳よりアクリ・堀本バレエアカデミーに所属。10歳から12歳までAMスチューデント、ジュニアバレエに所属、牧阿佐美に師事する。2005年から2年間ベルギーのアントワープバレエスクールに留学し、07年卒業。その後クロアチア国立劇場にソリストとして在籍し、14年よりポーランド国立歌劇場バレエ団に入団。15年にポーランドにおけるベストダンサー賞を受賞。ジョン・クランコ『じゃじゃ馬ならし』、ウェイン・イーグリング『くるみ割り人形』、アレクセイ・ファジェーチェフ『ドン・キホーテ』など多数作品で主役を務める。

マルコ・エスポジト(ポーランド国立歌劇場バレエ団 コリフェ/ デミ・ソリスト) Marco ESPOSITO



イタリアのトッレ・アンヌンツィアータに生まれる。2016年にローマオペラバレエ学校を卒業し、その後ポーランド国立歌劇場バレエ団に入団。ジョン・ノイマイヤー振付『椿姫』でマノンの愛人役、『くるみ割り人形』の花のワルツ ソロカップル、クシシュトフ・パストール(監督)振付の『Adagio & Scherzo』ソロカップルなどを踊る。19年、コリフェ/デミ・ソリストに昇進した。

菊地桃花(カールスルーエ州立バレエ団 グループソロ)

KIKUCHI Momoka



福地純子バレエスタジオにてバレエを始め、福田純子、田中祐子に師事。日本ジュニアバレエ、AM スチューデンツを経てフルスカラシップでドイツマインハイム国立音楽バレエアカデミーに留学。都立総合芸術高校卒業。2011 年 NBA 全国バレエコンクール1位文部科学大臣賞受賞。13年ローザンヌ国際バレエコンクールセミファイナリスト。同年カールスルーエ州立バレエ団入団。来シーズンよりソリストに昇格。

パブロ・オクタビオ(カールスルーエ州立バレエ団 ファースト・ソリスト)

Pablo OCTÁVIO



ブラジル出身、13歳よりバレエを始める。ブラジリア国際バレエコンクールにて一位及びマンハイム国立音楽バレエアカデミーフルスカラシップ受賞。2011年ローザンヌ国際コンクールファイナリスト。12年カールスルーエ州立劇場入団。二年のソリストを経て17年ファースト・ソリスト昇格。若手の優秀なダンサーに贈られるヤングスターアワード受賞。ヨーロッパ各地のガラ公演に参加。



高森美結 (ハンガリー国立バレエ団)

TAKAMORI Miyu



7歳のころ友人の紹介でバレエを始める。14歳で出場した Passion du ballet a Kyoto で Hungarian Dance Academy 校長 György Szakály よりスカラシップ賞を受賞。15歳より4年間ハンガリーへ留学。留学中、ローザンヌをはじめワガノワ、ウィーン、ポーランドなどのコンクールや海外公演などにも参加。校内コンクールでは2年連続1位を獲得、3年目はグランプリを受賞。卒業後2018年ヴァルナ国際コンクールシニア部門銅賞。同年8月よりハンガリー国立バレエ団に入団。

森本亮介(ハンガリー国立バレエ団 デミ・ソリスト)

MORIMOTO Ryosuke



5 歳の頃からバレエ始める。12 歳まで地元大阪で田中敏行氏に師事。12 歳春ユースアメリカグランプリ NY ファイナルにてハンブルクバレエ学校よりフルスカラシップ賞受賞。12 歳から 16 歳までハンブルクバレエ学校で Kevin Heigen、Mariane Kurse、Irina Jacobson らに師事。

16 歳から 19 歳までベルリン国立バレエ学校に通う。Gregor Seyffert,、Christoph Bohm らに師事。

その後 1 年オランダ国立バレエ のジュニアカンパニーで踊り、翌年 2015 年より ハンガリー国立バレエ団にて活動を始め、18 年にデミ・ソリストに昇進。『バフチサライの泉』、『エチュード』で主役に抜擢される。

直塚美穂(国立モスクワ音楽劇場バレエ)

NAOTSUKA Miho



4歳よりバレエを始める。オールジャパンコンクール、こうべ全国舞踊コンクールなどで1位。2009年ユースアメリカグランプリ NY ファイナル銅メダル。12年ロシア国立ワガノワ・バレエ・アカデミーへ留学し、リュードミラ・コワリョーワに師事。13年サンクトペテルブルグバレエシアターに入団。16年ミハイロフスキー劇場バレエ団入団。18年よりローラン・イレールの率いるモスクワ音楽劇場バレエ団(ダンチェンコバレエ)に移籍し古典作品から現代バレエ作品まで出演している。

©Sergey Rodionov

アリシェイ・カリヴァイ(国立モスクワ音楽劇場バレエ ソリスト)

Alisher KALIBAY



©Sergey Rodionov

10 歳よりバレエをはじめる。2014年ロシア国立ワガノワ・バレエ・アカデミー卒業。ニコライ・ツィスカリーゼ、アルティナイ・アスィルムラートワらに師事。マリンスキー劇場での学校公演『くるみ割り人形』にて主役の王子を踊る。同年エイフマンバレエにソリストとして入団。15年よりモスクワ音楽劇場バレエ団(ダンチェンコバレエ)に移籍。ジゼル、バヤデールなどの古典をはじめ、バランシンやフォーサイス、インガー、キリアンなどの現代バレエ作品にも数多く出演している



永井綾香(シビウ劇場バレエ団 プリンシパルダンサー)

NAGAI Ayaka



4歳よりバレエを始め6歳からアクリ・堀本バレエアカデミーで学ぶ。2007年ローザンヌ国際バレエコンクールに出場し、イングリッシュ・ナショナル・バレエスクールに入学、卒業公演でジゼルを踊る。

その後ルーマニアのシビウバレエ団に入団し、14年にソリスト、15年にプリンシパルに昇格。

『白鳥の湖』オデット/オディール『ジゼル』『ドン・キホーテ』キトリ『ラ・バヤデール』ニキヤ『くるみ割り人形』金平糖の精『ラ・フィユ・マル・ガルデ』リーズ『アンナ・カレーニナ』アンナなど多数作品で主役を務める。

ロベルト・エナケ(ブカレスト国立歌劇場バレエ団 プリンシパルダンサー)

Robert ENACHE



2005 年プレミオ・ローマ国際バレエ・コンクールファイナリスト。ユーロヴィジョン・ヤング・ダンサーファイナリスト。06 年ローザンヌ国際バレエコンクール出場。

06年-07年 Heinz Bosl Stiftung スカラシップを得る。08年ブカレスト国立歌劇場バレエ団にソリストとして入団。13年プリンシパルに昇格。14年「アリーナ・コジョカル・ドリームプロジェクト 2014」東京公演に出演。ヤーナ・サレンコを相手役に『ラ・シルフィード』、アリーナ・コジョカルを相手役にアシュトン版『リーズの結婚』の主演を務める。15年アリーナ・コジョカルと『マルグリットとアルマン』の主演を務める。ほか『白鳥の湖』『ドン・キホーテ』『ラ・バヤデール』『ジゼル』『海賊』『ラ・シルフィード』など主役多数。

©Mircea Albutiu

宮崎たま子 (ワシントン バレエ)

MIYAZAKI Tamako



5歳からバレエを始める。大塚礼子バレエスタジオ、青山美知子バレエスタジオ、金田・こうのバレエアカデミーを経て、イタリアミラノ・スカラ座バレエ学校に留学。コンクールの受賞をきっかけにワシントンバレエ団に入団。2014年ジャクソンバレエコンクールにて銀賞を受賞。コロンビアクラシカルバレエでプリンシパルを経てワシントンバレエに再入団、Septime Webre 振付の『不思議の国のアリス』でアリス役を踊る。KDDIのwebコマーシャルにも出演し、桐朋学園芸術短期大学特別講師も務める。

滝口勝巧(ワシントン バレエ)

TAKIGUCHI Masanori



6歳よりスタジオレビジュウにてバレエを学ぶ。2015年から2年間ピッツバーグバレエシアタースクールにてフルスカラーシップ留学。17年第15回ジャパングランプリボーイズA部門第3位。同年9月よりジョフリーバレエ団のスタジオカンパニーとして入団。18年ユースアメリカグランプリ(YAGP)シカゴ予選シニア部門第1位。ニューヨークで行われた同コンクールのニューヨークファイナル決戦のファイナリスト。同年8月よりワシントンバレエ団のスタジオカンパニーとして入団し、同年12月よりカンパニーへ昇格。



横山瑠華(ジョージア国立バレエ ソリスト)

YOKOYAMA Ruika



新潟県出身。4歳から新潟バレエスクールでバレエを始める。
15歳で単身ポルトガルへ留学。在学中には主に学校公演にて主役を務めた。ベルリンにて開催された国際コンクールでは銅メダルを受賞。2016年に18歳でニーナ・アナニアシヴィリが芸術監督を務めるジョージア国立バレエに入団。20歳でコールドバレエにも関わらず主役を任され、同年ソリストに昇格。『眠れる森の美女』オーロラ姫『くるみ割り人形』金平糖の精をはじめ、主要役を務めている。

ディエゴ・ブッティリオーネ(ジョージア国立バレエ コリフェ)

Diego BUTTIGLIONE



イタリア・バーリ出身。ボリショイバレエアカデミー・モスクワを卒業後、コロンビアバレエに入団。イタリアで開催されたバリ国際バレエコンクールにてジョージア国立バレエ芸術監督ニーナ・アナニアシヴィリに声を掛けられ、2015年ジョージア国立バレエに入団。昨年ハンガリー国立バレエに移籍。2019年4月より再びジョージア国立バレエに所属。主に主要ソリスト等を任されている。

米沢 唯(新国立劇場バレエ団 プリンシパル)

YONEZAWA Yui



新国立劇場バレエ団プリンシパル。愛知県出身。塚本洋子バレエスタジオで学ぶ。国内国外の数多くのコンクールに入賞し、2006年に渡米しサンノゼバレエ団に入団。10年にソリストとして新国立劇場バレエ団に入団した。ビントレー『パゴダの王子』で初主役を務め、『白鳥の湖』『くるみ割り人形』『ドン・キホーテ』『ジゼル』『火の鳥』ほか数々の作品で主役を踊っている。13年プリンシパルに昇格。全国舞踊コンクールジュニアの部第1位、ヴァルナ国際バレエコンクールジュニアの部第1位、05年世界バレエ&モダンダンスコンクール第3位、06年USAジャクソン国際バレエコンクール・シニアの部第3位など国内外のコンクールでの受賞歴も多い。14年中川鋭之助賞受賞。17年芸術選奨文部科学大臣新人賞。19年愛知県芸術文化選奨文化賞。

渡邊峻郁(新国立劇場バレエ団 ファースト・ソリスト)

WATANABE Takafumi



福島県出身。鈴木寿雄のもとバレエを始める。2006 年モナコ・プリンセスグレース・アカデミーに留学し、マリカ・ベゾブラゾヴァらに師事。09 年アカデミーを首席で卒業し、トゥールーズ・キャピトル・バレエに入団。11 年よりソリストに昇格し、『ジゼル』アルブレヒト、『くるみ割り人形』王子、『ドン・キホーテ』バジル、バランシン、ロビンズ、キリアン、ドゥアト、サープなど数多くの振付家作品を踊るほか、C.ベラルビ振付の新作『美女と野獣』では主役に抜擢された。16 年新国立劇場バレエ団にソリストとして入団。『シンデレラ』にて全幕主役デビューを果たす。その後『ジゼル』『くるみ割り人形』『白鳥の湖』『眠れる森の美女』の主役を踊っている。17 年よりファースト・ソリストに昇格。



カナダ国立バレエ学校

Canada's National Ballet School



『パキータ』Canada's National Ballet School Spring Showcase 2018 © Bruce Zinger

カナダ国立バレエ学校は、ベティ・オリファントとセリア・フランカによって 1959 年に創立された。

一流の舞踊教育と共に一般教育が受けられる、寄宿設備も備えた北アメリカ唯一の総合的な施設には、カナダ国内のみならず、世界中から志願者が集まっている。技術的な向上だけでなく、生徒の健全な精神性を重視する先進的なカリキュラムは、国際的にも注目されている。プロフェッショナル・バレエ・プログラムへの受け入れにおいては、才能を最も重要な基準としている。

また、年齢や能力に関わらず、あらゆる人の健康と生活 の質を向上させる、幅広く多様なコミュニティープログラム を展開し、プロ育成のバレエ学校として最前線の試みを 行っている。

新国立劇場バレエ研修所

NNT Ballet School



新国立劇場バレエ研修所は、2001年4月に開所した、日本で初めての劇場附属の国立バレエ研修機関。 プロのダンサーとして必要な技術を磨くだけではなく、さまざまな知識や教養を身に付けるための研修を行っている。18年からは新国立劇場若手バレエダンサー育成支援事業「ANA スカラシップ」による海外研修制度が開始され、研修生たちにとっては、世界のバレエと文化に直接触れる貴重な経験となっている。

海外での活躍も顕著で、国際バレエ学校フェスティバルや記念公演に招待され、海外のバレエ学校との交流を深めている。18年6月にはA.Y.ワガノワ記念ロシア・バレエ・アカデミー280周年記念公演に参加し、ボリショイ劇場ほかで作品を上演した。

修了生は現在、新国立劇場バレエ団をはじめとする国内外のバレエ団で主役をつとめるなど、飛躍を遂げている。

指揮:ポール・マーフィー

Paul MURPHY



バーミンガム・ロイヤル・バレエとそのオーケストラ、ロイヤル・バレエ・シンフォニアの首席指揮者。ロンドンの英国ロイヤル・バレエで定期的にゲスト指揮者を務めている。その他、ロイヤル・フィルハーモニー管弦楽団、ハレ管弦楽団、ロイヤル・リヴァプール・フィルハーモニー管弦楽団、BBC ナショナル・ウェールズ管弦楽団、ニュー・クイーンズ・ホール管弦楽団、BBCコンサート・オーケストラ、オペラ・ノース管弦楽団、バーミンガム市交響楽団ほか、ベルゲン・フィルハーモニー管弦楽団、ワシントン・ナショナル・オペラ管弦楽団、ソフィア・オペラ管弦楽団、シチリアのテアトロ・マッシモ管弦楽団で指揮をしている

ニューヨーク・シティ・バレエ、ライン・バレエ、ロイヤル・フランダース・バレエ、オランダ国立バレエ、オーストラリア・バレエのゲスト指揮者を務めている。97年、英国王立音楽院のアソシエイトに選ばれた。新国立劇場では、『アラジン』『カルミナ・ブラーナ』『ガラントゥリーズ』『火の鳥』『シンフォニー・イン・C』『ペンギン・カフェ』『パゴダの王子』『ホフマン物語』「バレエ・アステラス 2018」ほかを指揮している。



管弦楽:東京フィルハーモニー交響楽団

Orchestra: Tokyo Philharmonic Orchestra

1911年創立。日本のオーケストラとして最古の歴史をもつ。メンバー約130名、シンフォニーオーケストラと劇場オーケストラの両機能を併せもつ。名誉音楽監督チョン・ミョンフン、首席指揮者アンドレア・バッティストーニ、特別客演指揮者ミハイル・プレトニョフ。定期演奏会等の自主公演、新国立劇場などでのオペラ・バレエ演奏、放送演奏、教育プログラムのほか海外公演でも高い評価を得る。

公式ウェブサイト http://www.tpo.or.jp/ Facebook TokyoPhilharmonic

Twitter @tpo1911

Instagram tokyophilharmonicorchestra



© UENO Takafumi

ピアノ演奏: 金子 三勇士 (『Notre Chopin』)

Miyuji KANEKO



© Ayaka Yamamoto

1989年日本人の父とハンガリー人の母のもとに生まれる。6歳で単身ハンガリーに渡りバルトーク音楽小学校に入学、2001年からは11歳でハンガリー国立リスト音楽院大学 (特別才能育成コース)に入学。

2006 年に全課程取得とともに帰国、東京音楽大学付属高等学校に編入する。東京音楽大学を首席で卒業、同大学院修了。2008 年、バルトーク国際ピアノコンクール優勝の他、数々の国際コンクールで優勝。第 22 回出光音楽賞他を受賞。

これまでにゾルタン・コチシュ指揮/ハンガリー国立フィルハーモニー管弦楽団、小林研一郎指揮/読売日本交響楽団、ジョナサン・ノット指揮/東京交響楽団等と共演。国外でも広く演奏活動を行っている。

NHK-FM「リサイタル・パッシオ」に司会者としてレギュラー出演。近年はライフワークの一環としてアウトリーチ活動にも積極的に取り組んでいる。 2019 年 5 月には新譜CD「リスト・リサイタル」をリリースした。

キシュマロシュ名誉市民。スタインウェイ・アーティスト。

オフィシャル・ホームページ http://miyuji.jp/